

店舗一覧

(2015年6月18日現在)

■キデイランド 直営店 (KL)

■キデイランド フランチャイズ店 (FC)

店舗名	ショッピングセンター (SC) 名称	店舗名	ショッピングセンター (SC) 名称
内原店	イオンモール水戸内原3F	青森店	マエダガーラモール店2F
宇都宮店	福田屋ショッピングプラザ宇都宮店3F	エルム店	エルムの街ショッピングセンター2F
新越谷店	新越谷ヴァリエ2F	福井店	ワイブラザ福井2F
熊谷ニートモール店	ニートモール3F	武生店	ワイブラザ武生店2F
埼玉羽生店	イオンモール羽生3F	関店	マーゴ本館2F
ららぽーと富士見店	ららぽーと富士見3F	草津店	アル・プラザ草津2F
原宿店	(表参道)	宮津店	シーサイドマートミッブル4F
光が丘店	光が丘IMA2F	香里園店	アル・プラザ香里園3F
昭島店	モリタウン東館2F	豊岡店	アイティ4F
ヴィーナスフォート店	ヴィーナスフォート2F	倉吉店	パーブルタウン2F
吉祥寺店	コピス吉祥寺A館/6F	米子店	ホープタウン3F
K-SPOT 東京駅店	東京駅一番街地下1F	山口店	ゆめタウン山口2F
二子玉川店	二子玉川ライズSC矧ワット6F	穂波店	イオン穂波SC2F
むさし村山店	イオンモールむさし村山3F	大塔店	イオン大塔SC3F
港北ニュータウン店	港北TOKYUショッピングセンター2F	パークプレイス大分店	パークプレイス大分3F
新百合丘店	新百合丘オーパ5F	KL FC店15店舗	
武蔵小杉店	グランツリー武蔵小杉4F	■ブックスキデイランド (BOOKS)	
浜松店	メイワン6F	BOOKS 亀有店	アリオ亀有アリオモール2F
沼津店	イシバシプラザ3F	BOOKS 合計1店舗	
清水店	エスパルスドリームプラザ2F	■リラックマストア (RK)	
大曽根店	伏見ルコヤトモ前3F	RK札幌店	札幌パセオ イーストB1F
上小田井店	mozo ワンダーシティ3F	RK仙台店	エスパル3F
大高店	イオンモール大高3F	RK東京駅店	東京駅一番街地下1F
鈴鹿店	イオンモール鈴鹿2F	RK原宿店	(キデイランド原宿店内)
京都洛北店	カナート洛北1F	RK吉祥寺店	(キャラパーク吉祥寺内)
大阪梅田店	阪急三番街北館	RK 東京矧ワット・ソマチ店	東京矧ワット・東京ソマチ3F
高槻店	ミング・阪急高槻2F	RK大阪梅田店	(矧ワット大阪梅田店内)
枚方店	京阪百貨店1F	RK神戸店	(矧ワット神戸店内)
くずは店	くずはモール本館3F	RK福岡バルコ店	(天神キャラパーク内)
大日店	イオンモール大日2F	RK 合計9ショップ (単独店4店舗+上記KL内5ショップ)	
神戸店	神戸ルバーランド umie2F	■ミッフィースタイル (MS)	
和歌山店	イオンモール和歌山3F	MS東京駅店	東京駅一番街地下1F
福山店	天満屋ビル・矧ワットプラザ2F	MS吉祥寺店	(キャラパーク吉祥寺内)
広島府中店	伏見ルコヤトモ中3F	MS大阪梅田店	(矧ワット大阪梅田店内)
高松店	ゆめタウン高松1F	MS 合計3ショップ (単独店1店舗+上記KL内2ショップ)	
福岡バルコ店	福岡バルコ8F	■ハローキティショップ (HKS)	
小倉リバーウォーク店	リバーウォーク北九州1F	HKS原宿店	(キデイランド原宿店内)
アミュプラザおおい店	JR 大分シティ3F	HKS東京駅店	東京駅一番街地下1F
鹿児島店	アミュプラザ鹿児島2F	HKS吉祥寺店	(キャラパーク吉祥寺内)
KL直営店39店舗			
■スヌーピータウンショップ (STS)			
STS 札幌店	ステラプレイス5F CENTER	HKS 合計3ショップ (単独1店舗+上記KL内2ショップ)	
STS 仙台店	エスパル3F	■カピバラさんキュルッとショップ (KP)	
STS 埼玉羽生店	イオンモール羽生3F	KP東京駅店	東京駅一番街地下1F
STS 原宿店	(キデイランド原宿店内)	KP吉祥寺店	(キャラパーク吉祥寺内)
STS ららぽーとTOKYO-BAY 店※	ららぽーとTOKYO-BAY 北館 1F	KP大阪梅田店	(矧ワット大阪梅田店内)
ST ミニ東京駅一番街店	東京駅一番街地下1F	KP 合計3ショップ (単独店1店舗+上記KL内2ショップ)	
STS 吉祥寺店	(キャラパーク吉祥寺内)	◇キャラパーク (CP) ※キャラクター特化ショップの集積業態	
STS 二子玉川店	二子玉川ライズSC矧ワット6F	キャラパーク吉祥寺	コピス吉祥寺A館/6F
ST ミニ武蔵小杉店	(グランツリー武蔵小杉4F)	天神キャラパーク	福岡バルコ8F
STS 横浜みなとみらい店※	クイーンズスクエア横浜[アット]3rd 2F		
STS 上小田井店	mozo ワンダーシティ3F		
STS 京都桂川店	イオンモール京都桂川3F		
STS 大阪梅田店	(矧ワット大阪梅田店内)		
STS くずは店	くずはモール本館3F		
STS 伊丹店	イオンモール伊丹2F		
STS 和歌山店	イオンモール和歌山3F		
STS 岡山店	イオンモール岡山4F		
STS 福岡バルコ店	(天神キャラパーク内)		
ST ミニ鹿児島店	(アミュプラザ鹿児島2F)		
STS 合計18ショップ (単独11店舗+上記KL内6ショップ+上記※FC店2店舗)			

当社の展開するショップ・ブランド

- キデイランド:玩具・雑貨の複合店
- BOOKS(ブックスキデイランド):書店
- STS(スヌーピータウンショップ):スヌーピー・キャラクター特化ショップ
※STミニ(スヌーピータウンミニ):STSのミニ業態
- RK(リラックマストア):リラックマ・キャラクター特化ショップ
- MS(ミッフィースタイル):ミッフィー・キャラクター特化ショップ
- KP(カピバラさんキュルッとショップ):カピバラさん・特化ショップ
- HKS(ハローキティショップ):ハローキティ・キャラクター特化ショップ

※直営店58店舗、フランチャイズ店17店舗 合計75店舗 (店舗内ショップを除く)

KIDDY LAND®

株式会社 キディランド

CORPORATION DATA

経営理念

1. 夢と遊びを創造する総合カルチャー産業への志向
2. お客様に愛され信頼される企業づくり
3. 新しい時代を常に先どりするチャレンジ精神の堅持
4. 会社永遠の存続をめざす堅実経営の徹底
5. 全社員参加による経営と実力主義の尊重

会社概要 (2015年3月末日現在)

- 商号 株式会社キディランド
- 本店所在地 〒150-0001
東京都渋谷区神宮前六丁目1番9号
TEL 03-3409-3431
- ※本部所在地 (千代田区) 〒102-0073
東京都千代田区九段北1丁目13番5号 ヒューリック九段ビル9階
TEL 03-6261-5501 (代表)
- 創業 1946年(昭和21年) 7月
- 設立 1964年(昭和39年) 10月26日
- 資本金 1億円
- 売上高 138億円(2014年度)
- 事業内容 玩具、雑貨、書籍等の小売業
- 従業員数 623名(2015年3月末)
- ホームページ <http://www.kiddyland.co.jp/>
- 主な取扱商品 **ニュートイズ**
幼児玩具、女児・男児玩具、ゲーム、パズル、フィギュア、ミニチュア等
- キャラクター・バラエティ**
キャラクター雑貨(ディズニー、ディックブルーナ、スヌーピー、リラックマ、ハローキティ等)、ぬいぐるみ、パーティー用品、キーホルダー等
- ファッション・バラエティ**
ステーショナリー(レター、ノート、カレンダー等)、バッグ、ソックス、ヘアアクセサリ、Tシャツ、ハンカチ、インテリア、キッチンウェア等
- 書籍**
雑誌、一般文芸書、新書、文庫、実用書、学習参考書、専門書等

役員

(代表取締役)				
取締役社長	間	宵		薫
専務取締役	塩	谷	浩	一
取締役	津	村	孝	彦
取締役	櫻	井	京	一
取締役	中	野		哲
監査役	酒	向	伸	幸

主要取引銀行

三井住友銀行渋谷支店、みずほ銀行青山支店

キデイランド・ブランドの魅力

①原宿・表参道のランドマーク

キデイランドは1946年(昭和21年)に埼玉県秩父にて創業(橋立書店)後、創業者の橋立孝一郎氏の幼少時代を過ごした原宿に戻り1950年(昭和25年)に現在の表参道の地に書籍店舗を構えました。当時は終戦直後で日本は占領軍の統治下にあり、現在のJR原宿駅の西側の代々木公園、代々木体育館、NHKのある広大な敷地一帯(27.7万坪)は、そうした占領軍将校たちの居住区域(ワシントンハイツ)として800世帯以上の洋風家屋が建ち並び、多くの外国人が暮らしていました。キデイランドにはそうした事情から、書店ではありましたが、外国人顧客の要望に応え洋書や外国人向けの雑貨を早くから取扱い、中でもクオリティの高い日本の玩具が店舗のメイン商材となっていました。店舗の名前も外国人に馴染みやすい呼称として昭和30年くらいから「キデイランド(子どもの国)」を使用しており、表参道の中では早くから繁盛店として認知されてきました。

ワシントンハイツ自体は日本人立入禁止エリアでしたが一歩出た表参道は、もちろん日本人も出入り自由です。場所柄外国人が多かったのですが新しいモノ好きの特に時代の先端を行く当時の日本人の若者もたくさん表参道にやってきてキデイランド原宿店から発信された情報をキャッチしていき、日本人にも絶対的なブランドとして愛されてきました。キデイランドはこのように長い伝統の中で表参道のランドマークとして存在してきており、原宿・表参道の地図には必ず目印として記載されてきており、まさに原宿・表参道のシンボリックな存在としてブランド価値を高めてきました。

(写真上左は1955年頃、上右は2005年の原宿店店頭。右は2012年の建替え後の新店店頭→)



→
50年!



表参道の象徴として認識されている事例としてテレビ番組でのパブリシティをご紹介します。

テレビ東京系列などで放送されている「地域密着系都市型エンターテインメント」バラエティ番組として人気のある『出没!アド街ック天国』で過去に2度表参道特集を組んだ事があります。

1995年と2006年の2回ですが、移り変わりの激しい表参道にあって両方ともにベスト10にランクインしているのはキデイランドだけでした。しかも両回ともに、2位、3位と上位ランクを獲得いたしました。

1995年7月22日放送

「表参道ベスト10」

1. クリスマス・イルミネーション
2. キデイランド
3. メゾンド・パリ
4. ラフォーレ原宿
5. オリエンタルバザール
6. 同潤会青山アパート
7. キャットストリート
8. ハナエモリ・ビル
9. 原宿クエスト
10. バンブー

2006年2月11日放送

「表参道ベスト10」

1. 表参道ヒルズ
2. ブランド・ストリート
3. キデイランド
4. アニヴェルセル表参道
5. まい泉
6. エチカ表参道
7. ヘアサロン激戦区
8. T's harajuku
9. サマサ・タハサ
10. キープス&ホークス



キディランド・ブランドの魅力

②世界中のセレブリティ・ファン

キディランド原宿店は、数多くのセレブリティがご来店されることでも有名です。

特に、日本国内のセレブリティ、著名人に限らず、海外のセレブリティからのご愛顧をいただいているのも特徴的で、私たちが「面白い！楽しい！新しい！」と感じるセンスと、同じものを海外のセレブの方も感じていただけたらと思うと何か楽しいですね。

海外セレブの方の中には、本物を知る王侯貴族から時代の先端を行くアーティスト、俳優、歌手、知識人、etc...本当に幅広い方にご支持をいただき、そうした感性の磨かれたセレブリティにはキディランドの提案する「夢と遊び」を表現した売場・商品に魅了されるようで一度ご来店されるとファンになっていただくケースが多く、またそうしたセレブのご紹介からお友達のセレブやファンの皆さんもご来店される、といった好循環が生まれております。セレブリティはキディランドでのショッピングをとても楽しまれ、そこでの興奮体験をいろいろな媒体を通じていろいろな場所で語っていただいております、そうした効果がまたキディランドのブランド価値を向上させております。



スウェーデンのグスタフ国王



マイケル・ジャクソン

日本国内にとどまらず、海外のセレブ・ファンが多いのもキディランドの特色です。

スウェーデン国王、タイ女王、ブラジル大統領夫人、アメリカ大統領ご令嬢、イギリス首相夫人などの国賓級のセレブから、マイケル・ジャクソンやマドンナ、シンディー・ローパー、エリック・クラプトン、エミネムなどのミュージシャン、ジョニー・デップ、ブラッド・ピット、アンジュリーナ・ジョリー、ハリソン・フォード、リチャード・ギア、カトリーヌ・ドヌーブ、ニコール・キッドマン、エディー・マーフィー、ジュリア・ロバートなどの俳優をはじめ、来日したら必ずキディランドに立ち寄る！というセレブはとても多いです。

③情報発信力とパブリシティ効果

キディランドは、そのブランド力からたびたび媒体（テレビ、雑誌、新聞、等）に取り上げられます。日本の魅力的なトイ・ストアとして、国土交通省の推進している「ビジット・ジャパン」キャンペーンのCM（残念ながらこのCMは主に欧米で放映されており日本では見る機会が少ないのですが）に採用されている他、東京メトロのCMにも表参道のシンボルとしてキディランド原宿店の店頭が使用されました（東京メトロのCMは国内だけでなく、海外からの観光客向けにも制作されており、英語バージョン、中国語バージョン、フランス語バージョンなどが存在しますが、全ての表参道のシンボルにキディランド店頭が使用されています）。

テレビドラマや映画などにも撮影協力していますが、情報番組などではキディランドの持つ情報発信力が如何なく発揮されます。雑誌や新聞などを含めると月に何十件もの取材を受け、キディランド発の商品がブームを生む事もあります。90年代に大ブームとなった「たまごっち」も特異な商品に尻ごみする小売店が多い中、キディランド原宿店は大々的に原宿店店頭で展開し、ここから火がつき社会現象までなりました。

また、まだ日本では馴染みのなかったハロウィーンも、80年代にキディランド原宿店が販売促進の一環で始めたハロウィーン・パレードから認知が広まってきました（1983年のキディランドのハロウィーン・パレードが日本で最初のものとなっています）。

こうした情報発信力を求めて各種媒体はキディランドにやってきては、「何か面白いモノ」「新しいモノ」などの情報を集めていき、パブリシティとして採用され、キディランドのブランド価値向上につながっていくのです。



キディランドが広めたハロウィーン